

向陽中学校だより



向日葵



【学校教育目標】

自律・貢献・共生

令和7年度 第2号

4月21日(月)

令和7年度がスタートしあっという間の2週間でした。

校長 吉川 英一

通勤途中、庭先や道端に白、黄、桃、紫と春の花があちらこちらを彩っています。私が利用している新所沢駅のホーム、改札、階段でこの3月に卒業していった生徒たちが、「おはようございます。」や人混みが激しい時など、こちらと目を合わせしっかり会釈をしてくれます。新しい場所での生活がうまくスタートしたように感じるとともに、朝から笑顔で挨拶してくれる彼らから元気をもらいます。

さて、本校でも始業式、入学式から早2週間。生徒たちのスタートは概ね順調だと感じています。一方、はじめの緊張からか疲れも見え始めるのもこの頃かと思います。ご家庭での様子はいかがでしょう。各クラスでは、クラスの目標や自分の目標を決めとともに、係、委員会の担当者が決まり始めました。徐々に学級の組織が出来上がってきました。生徒たちはそうした活動を通して、行動のリズムがとれるようになってまいります。

4月9日の朝、まだ、クラスでの役割が決まっていなかったにもかかわらず、各クラスで仮の連絡黒板係として、学年掲示板から多くの情報をホワイトボードに書き取り、自分のクラスの生徒に周知するという大役を引き受けてくれた生徒たちがいます。役割でない仕事を自ら進んで行える生徒がいることを私は非常にうれしく思います。なぜなら、そういう行為が居心地のよい環境を作るからです。これは、誰もが安心して過ごせる学校になるためにも大切なことです。

また、それとは別に、一生懸命に取り組む姿を誰かが見ていてくださることを改めて感じる出来事がありました。先日、企業が主催した卓球のイベントに参加した際の本校生徒の様子に端を発する出来事です。偶然、そのイベントにご参加されていた本校卒業生の方が、イベント中に一生懸命取り組んでいる生徒を見てくださり、お声がけをいただきました。その生徒が向陽中の生徒であることがわかり、「子どもたちのために役立ててください。」と卓球のボールをたくさんご寄付くださいました。これまでも多くの方からそうしたお気持ちを頂戴してまいりました。子どもたちが皆さんに見守られていることを感じます。

いつもありがとうございます。これからも応援よろしくお願いいたします。今年も、生徒や教師、保護者の方や地域の方がそれぞれの役割を果たしながら、居心地のよい学校となりますよう努めてまいります。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【お知らせ】

- (1)昨年度末にコーラス部が実施したスプリングコンサートの際に演奏発表した有志合唱団でしたが、生徒からの要望もあり、今年度は生徒の活躍の場を増やすことを目的として、継続的に「向陽中学校有志合唱団(仮称)」を結成し、コンクールへの出場をはじめとして活動することになりましたのでお知らせします。
- (2)英語科の田中教諭が初任者研修の機関研修を実施する際に、代替教員として、非常勤講師として吉浦廣巳講師が年間8回配置されましたのでお知らせいたします。また、日本語指導教員として石川文典教諭が週に1度、非常勤講師として配置されましたことのお知らせいたします。